

抗 議 文

本日、朝鮮民主主義人民共和国が強行した弾道ミサイルの発射は、日本、アジアだけでなく国際社会の平和と安全を脅かす、決して許せない蛮行である。

我が国の国民の生命、身体、財産、領海・領土の安全を脅かし、航行・操業する船舶や漁船、航空機に対し重大な危険を及ぼす行為は断じて容認できない。また、国連における強い制裁措置の決議を無視し、一連の国連安保理決議に反する行為を繰り返す行動に対し、我が国の国民は極めて強い憤りと不安を覚えている。

ここに、我が国的地方自治体を代表して、弾道ミサイルの発射に対して厳重に抗議するとともに、日本及び国際社会の平和・安全を脅かす挑発行為を即刻中止し、拉致被害者を即時帰国させ、世界の恒久平和の実現に向けて誠意を持って対応することを強く求める。

令和4年（2022年）10月4日

朝鮮民主主義人民共和国
国務委員会 金 正恩 委員長

日本国 地方六団体

全 国 知 事 会 会 長	平井 伸治
全国都道府県議会議長会会長	柴田 正敏
全 国 市 長 会 会 長	立谷 秀清
全 国 市 議 会 議 長 会 会 長	清水 富雄
全 国 町 村 会 会 長	荒木 泰臣
全 国 町 村 議 会 議 長 会 会 長	南雲 正